

CASBEE Sapporo2014v1.2
(仮称)アルビオ・ガーデン南郷通1丁目南

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート	実施設計段階				重点評価項目				
	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄				
配慮項目	重点評価項目				建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質									
Q1 室内環境									
1 音環境									
1.1 騒音									
1.2 遮音									
1.3 吸音									
2 温熱環境									
2.1 室温制御									
2.2 湿度制御									
2.3 空調方式									
3 光・視環境									
3.1 日光利用									
3.2 グレア対策									
3.3 照度									
3.4 照明制御									
4 空気質環境									
4.1 発生源対策									
4.2 換気									
4.3 運用管理									
Q2 サービス性能									
1 機能性									
1.1 機能性・使いやすさ									
1.2 心理性・快適性									
1.3 維持管理									
2 耐用性・信頼性									
2.1 耐震・免震									
2.2 部品・部材の耐用年数									
2.4 信頼性									
3 対応性・更新性									
3.1 空間のゆとり									
3.2 荷重のゆとり									
3.3 設備の更新性									

CASBEE Sapporo2014v1.2
(仮称)アルビオ・ガーデン南郷通1丁目南

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q3 室外環境(敷地内)						-	0.30	-	-	3.5
1 生物環境の保全と創出			C			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮			C		植栽等による景観配慮を行う	5.0	0.40		-	5.0
3 地域性・アメニティへの配慮						3.0	0.30		-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上				D		3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上		B	C			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性						-	-	-	-	3.6
LR1 エネルギー						-	0.40	-	-	4.3
1 建物外皮の熱負荷抑制	A				日本住宅性能表示基準「5-2-1-1 一次エネルギー消費量等級4」を確保	5.0	0.20		-	5.0
2 自然エネルギー利用	A					2.0	0.10		-	2.0
3 設備システムの高効率化					BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.89	5.0	0.50		-	5.0
集合住宅以外の評価(3a.3b)	A						-		-	
集合住宅の評価(3c)	A				一次エネルギー消費量の低減を目標とする	5.0	1.00		-	
4 効率的運用						3.0	0.20		-	3.0
集合住宅以外の評価							-		-	
4.1 モニタリング	A						-		-	
4.2 運用管理体制	A						-		-	
集合住宅の評価						3.0	1.00		-	
4.1 モニタリング	A					3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制	A					3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル						-	0.30	-	-	3.3
1 水資源保護						3.0	0.20		-	3.0
1.1 節水						3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用						3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無						3.0	0.70		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無						3.0	0.30		-	
2 非再生性資源の使用量削減						3.6	0.60		-	3.6
2.1 材料使用量の削減		B				2.0	0.10		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用		B				3.0	0.20		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		B				3.0	0.20		-	
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		B			木質フローリング、断熱材、ボード、階段滑り止め	5.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材		B				2.0	0.10		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		B			建築材料のリサイクルの促進を目指した建設	5.0	0.20		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避						2.9	0.20		-	2.9
3.1 有害物質を含まない材料の使用					有害化学物質を極力含まない建築材料の選択	5.0	0.30		-	
3.2 フロン・ハロンの回避						2.0	0.70		-	
1 消火剤		B				-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)		B				2.0	1.00		-	
3 冷媒		B				-	-		-	
LR3 敷地外環境						-	0.30	-	-	3.2
1 地球温暖化への配慮		B			ライフサイクルCO2排出の削減を考慮	4.2	0.33		-	4.2
2 地域環境への配慮						2.4	0.33		-	2.4
2.1 大気汚染防止		B				3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善		B	C	D		2.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制						2.7	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減		B				2.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制						3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制					住戸数に対する100%の駐輪施設及び約80%の駐車施設の確保	4.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制		B		D		2.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮						3.0	0.33		-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止						3.0	0.40		-	
1 騒音						3.0	0.50		-	
2 振動						3.0	0.50		-	
3 悪臭						-	-		-	
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制						3.0	0.40		-	
1 風害の抑制						3.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制						-	-		-	
3 日照阻害の抑制						3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制						3.3	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策						3.0	0.70		-	
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策					バルコニー手摺ガラスに網入型板ガラスの採用	4.0	0.30		-	